

かほく市と石川県立看護大学との包括的連携協力事業  
石川県立看護大学 地域ケア総合センター事業  
「こころのシネマ学園台」  
2024年10月5日（土） 開場12時30分

富山ー金沢ー東京を舞台に繰り広げられる 母と三姉妹、家族再生の物語。

おかあさん、  
憶えていますか？  
私たちが弾いた  
あの曲を

カノhonン

比嘉愛未 ミムラ 佐々木希  
桐山 漣 長谷川朝晴 古村比呂 島田陽子 多岐川裕美  
鈴木保奈美

監督：雑賀俊朗 脚本：登坂恵里香 音楽：嶋崎 宏 主題歌：渡 梓「セピア」(ヤマハミュージックコミュニケーションズ) 企画・制作プロダクション：サーフ・エンターテインメント  
配給：KADOKAWA 製作：「カノン」製作委員会 ©2016「カノン」製作委員会  
2016年/日本/カラー/123分/16:9/デジタル

かほく市と石川県立看護大学との包括的連携協力事業  
石川県立看護大学 地域ケア総合センター事業

# 「こころのシネマ学園台」

2024年10月5日（土） 開場12時30分

こころの健康を  
テーマとした  
映画上映会です

映画上映(場所)：13時～15時（石川県立看護大学 講堂）  
シネマ de カフェ@IPNU：15時～16時（同学内 地域ケア総合センター研修室）  
参加費： 無料 事前申し込み絶賛受付中！ 下記のQRコードから↓

当日参加も可能です。ぜひお気軽にお越しください！  
詳細は、こちらのHPをご参照ください

<https://www.ishikawa-nu.ac.jp/ipnu/event/22116/>



比嘉愛未、ミムラ、佐々木希が姉妹を演じ、母へのわだかまりを抱えたまま大人になった三姉妹が、母の過去をたどりながら、自分たちの傷に向き合う姿を描いたドラマ。金沢の老舗料亭で育った3人姉妹。次女は富山県で教師を、長女は東京で専業主婦、三女は生まれ育った料亭の女将と、それぞれ別の街で日々を送っていた。ある日、祖母の訃報を受け、金沢に集まった三姉妹は、死んだはずの母が生存している事実を知る。心に闇を抱え、アルコール依存症と戦っていた母はアルコール性認知症を患い、娘たちのことがわからない状態となっていた。アルコール依存症と戦う三姉妹の母親役を鈴木保奈美が演じ、キネマ旬報では、鈴木保奈美生涯最高傑作!と評された。監督は「リトル・マエストラ」「レッドシューズ」「レディ加賀」の雑賀俊朗。

## 〈シネマ de カフェ@IPNU〉

お菓子と飲み物を用意しております

自由に話せるくつろぎの場としてのカフェです  
映画の感想や日頃の心配事、震災に関するこころの相談など  
何でもお話ししましょう

シネマの後は  
カフェで！  
お楽しみ



主催：石川県立看護大学 精神看護学講座 美濃由紀子  
問い合わせ先：石川県立看護大学 精神看護学講座 大江真吾  
〒929-1210 石川県かほく市学園台1-1 TEL:(076)281-8301(代)  
Email:[sogocen@ishikawa-nu.ac.jp](mailto:sogocen@ishikawa-nu.ac.jp)

©映画カノン製作委員会